

令和元年(聖国33年) 9月23日～11月15日 光寿信者参拝時

味わった喜びに 高まる報恩の思い

家族で神に御礼を

光寿の^{月間}時を迎え 信者は^{神魂}神に「^{人生}心」預けて歩みし一年
我が「心の姿」を振り返り 報恩の思いを深める時



光寿信者参拝時は、神魂と歩んだ一年を振り返り、心の成長を報告する時。年頭の神の呼び掛けを受けて、努力を重ねた手応えはいかがでしょうか。「道を守れば^{みち}光が通る」今の時、教えを実践すれば、誰もが救いを味わえます。教えを広め、救いの道を開いてくださった代神、直使。そして、お二方を一筋支え、今なお教会を守り、信者各人を導いてくださる神主、教主、神奉仕。神示教会は、長い年月を経て完成期を迎え、誰もが仕合せを味わえる時代を迎えています。直使、代神へ感謝の真心をささげ、さらに救われた喜びを積極的に語りましょう。喜びの輪を広げていくことで、人生はより豊かなものへと導かれていきます。

真心を確実に神へ届けて、一層高い生き方を

この期間には、感謝とともに、自分の成長、見えてきた課題を、真心を込めて神魂にご報告しましょう。「御礼御祈願書」を前に、一つ一つ思い返すところに気が深まります。用紙に託した各自のお心は、教主正使者供丸光先生が神魂におつなぎくださいます。

歩みし^{こんねん}今年の「心の姿」を見詰める
「教え」に生きる「心」を 神に誓う
「心」は安定し 迷う心は消えてゆく
ますます「生きる」この世の極楽味わえる

「御礼御祈願書」

- ・受け取り；8月1日～ 神総本部、^{ひかりのやかた}偉光会館、地方会場
- ・提出期間；9月23日～11月15日 神総本部、偉光会館

愛礼の儀で神魂に

「御礼御祈願書」にしたための思いを、愛礼の儀で神魂に直接お届けできます。

- ・場所；^{みち こうみょうでん}真実の光会館光明殿
- ・日時；9月24日～11月15日 10:00、11:00

※10:00 に記念祭や教主ご担当の行事が行われる日は、13:00、14:00 となります。

ただし、13:00 に「^{しんこうせいしやう}神光生清の儀」「^{みょうこん}『明魂』誓願の儀」が行われる日は、14:00 のみの開催となります。



故人、先祖に安心感を届け、 真の先祖供養を

光寿信者参拝時は、故人、先祖に感謝を届け、心の道をつなぐことを誓う神玉祭しんぎょくさいの期間でもあります。仕合せな姿の報告に、故人、先祖の魂はますます安らぎます。神の館で神魂を通して語り掛けることは、やはり格別なもの。自宅でのご挨拶に加え、こうした節目に重きを置いて、毎年先祖供養を重ねていきましょう。家族の絆も深まり、仕合せへと続く心の道を太くしていきます。



「我が家の姿」 歩みし一年の心を 親 先祖の魂に語る
語り伝える家族一人一人の「思い」は 神の手の中 故人の心魂に届くと申す
届くほど 先祖の心は 安心 安定 その家の「心の道」を太くする

神総本部真実みちの光会館安明殿あんみょうでん、偉光会館安明の間まで、神飾りかんかざに思いを託して奉奠ほうてんできますので、ぜひご家族でお越しください。

全国で神玉祭儀式を実施

偉光郷ひかりのさとと全国34カ所の偉光会館で、一人一人の思いをつなぐ儀式を実施します。

偉光郷

9月23日～11月15日

- ・平日 9:30～14:00（祭典日を除く）
- ・土曜・日曜・祭日 9:30～15:00（祭典日を除く）
- ・祭典日（9月23日、10月29日、11月15日）12:00～15:00

※所要時間 約20分（30分ごとに実施）

偉光会館

日程を定めて行います。公式サイト、または各偉光会館でご確認ください。

大切なこの期間の趣旨を一つ一つしっかりつかみ、
心に実りいっぱいの秋を迎えましょう。



神総本部で有意義な時間を

- ・滞在時間を有効に過ごせるように、授業スケジュールを組んでいます。
- ・神総本部、偉光郷には、食事や休憩場所、宿泊施設も整っています。ご要望に合わせてご案内させていただきます。

◆ 浄財奉納に真心を ◆

心の喜びを味わった感謝をお届けする御礼浄財奉納に、ご協賛をお願いします。皆さまの真心が、多くの人々の幸福を実現する救世環境の整備につながります。

期間中の行事予定など詳細は、
7月1日以降、神示教会公式サイト、
掲示で確認できます。

